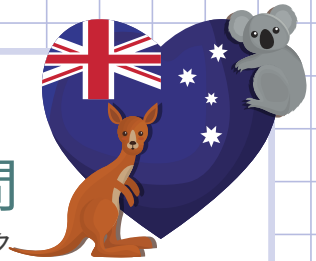


和気町教育委員会 ニュースレター

オーストラリアの高校生20人が和気町訪問

9月29日、30日の2日間、オーストラリアのサウスオーストラリア州にあるミリセントハイスクールとマウントガンビアハイスクールの、日本語を勉強している高校生20人と引率の先生3人が和気町を訪問しました。



Day1 佐伯中学校→和気町役場→ 旧閑谷学校

佐伯中学校では、手作りの日本語と英語で作られたカルタを使ったゲームをしたり、一緒に折り紙をしたり、英語と日本語で交互にしりとりゲームをしたりしました。お昼はランチルームで全校生徒に交じって全員で給食を食べました。



和気町役場では 町長を表敬訪問

町長からの歓迎の挨拶の後、ミリセントハイスクールの生徒2人が日本語で挨拶をしました。和気町からは生徒たちへ和気町に関わるグッズがプレゼントされました。



Day2 和気中学校→和気鵜飼谷温泉→ 和太鼓体験→オリジナルこいのぼり作り

和気中学校では、英語の授業でビンゴゲームとお絵描きゲームをした後、体育の授業に参加して全員で玉入れをしました。



お昼は和気鵜飼谷温泉で日本食を食べました。



和気神社では、和気清麻呂公について学び、郷土芸能伝承館で全員で和太鼓を体験しました。最後は笛の音に合わせて「もみじ」を演奏しました。

旧閑谷学校では 孔子の教えを学ぶ



史跡見学や講堂学習で「生きる喜び」について孔子の教えを学びました。



オリジナルこいのぼり を作る



徳永こいのぼりで、こいのぼりの製造方法を見学し、生徒たちは、ミニこいのぼりに好きな絵や漢字を入れたオリジナルのこいのぼりを作りました。

最後に



学校訪問では、様々な活動を通してコミュニケーションを図り、オーストラリアの生徒たちが学校を去るころには、佐伯中学校、和気中学校とも生徒たちが校庭まで見送り、一緒に写真を撮ったり連絡先を交換したりする姿が見られ、短い滞在時間にも関わらずお互い交流を深められました。また、オーストラリアの生徒たちは、日本の生徒たちとの交流だけではなく、サウスオーストラリア州では見ることができない和気の美しい景色や、様々な日本文化にも触れて、また日本へ戻ってきたいという声が多く聞かれました。